

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		隅田公園サクラ再生				所管	都市づくり部 公園課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	204	計画事業名	隅田公園サクラ再生	事業の開始・終了年度				
	長期総合計画体系	[基本目標] 誰もが誇りや憧れを抱く安全安心で快適なまちの実現 [施策] 44 地域の特性を活かした景観の形成				[事業開始] 平成 2 8 年度 [終了予定] - 年度				
	根拠法令等	条例・規則	〔法令等名〕		東京都台東区公園条例					
	事業対象	直接の対象 : 一般区民等 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	桜の再生等の取り組みにより、桜の名所としての隅田公園を維持することで、区民及び来街者に憩いの場を提供するとともに、にぎわい・誘客に寄与する公園づくりを行う。								
	事業内容 [H30年度]	<ul style="list-style-type: none"> ・樹勢回復作業(土壌灌注作業) 桜32本 ・植栽地環境改善工事 並木樹拡張17箇所 ・サクラ管理札設置 465本 ・サクラ再生事業看板作成 6枚 ・パンフレット作成 2,000部(増刷) ・剪定枝配布 200本 								
	委託の有無	一部委託	委託内容		<ul style="list-style-type: none"> ・樹勢回復作業(土壌灌注作業)委託 ・サクラ管理札作成委託 ・サクラ管理札設置委託 ・パンフレット作成委託(増刷) ・サクラ再生事業看板作成委託 					
	補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	樹勢回復作業	-	実施	樹勢診断	実施	実施	-	-	
		環境改善工事、サクラ景観向上工事	-	実施(Aゾーン)	保全計画検討	実施(Cゾーン)	実施(Cゾーン)	-	-	
	成果指標	樹勢回復作業実施本数(累計)	本	200本	-	34	66	200	33.0%	
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度	
					3,931		6,498		18,296	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			7,134		4,190		4,408	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			3,931		2,302		3,284	
その他のコスト(扶助費・補助費など)			0		4,196		15,012			
総経費			11,065		10,688		22,704			
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0		0		0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0		0		0		
	一般財源(区負担額)			11,065		10,688		22,704		
課題及び今後の進め方	サクラの樹勢回復の成果が現れ、良好な状態になるには、継続的な維持管理が必要である。引き続き、維持管理に努めるとともに、サクラ再生事業の普及・啓発を進める。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	隅田公園の桜の多くが生育旺盛な時期を過ぎ、衰退期に入ってきている。また、花見を楽しむ国内外からの来街者が増加している現状においては、桜の名所・隅田公園を維持するため、桜の樹勢回復に向けた取り組みがこれまで以上に必要である。							
	効率性	2	樹勢回復作業等の効果は徐々に表れているが、より健全に生育し、ボリューム豊かに花を咲かせるまでには、あと数年かかる見込みである。							
	手段の適切性	2	桜の再生に向けて、委託による専門技術を活用し、環境改善工事と樹勢回復作業を並行して行っている。							
	目的達成度	1	樹勢回復作業(土壌灌注作業)は、桜を良好な状態にするために必要な作業であるが、単価が当初の想定より高くなっていることから、作業実施本数(累計)が少なくなっている。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
区民及び来街者に親しまれる隅田公園の桜について、その多くが衰退期に入っていることから、樹勢回復に向けた取り組みが必要である。また、花見を楽しむ来街者が増加している現状においては、再生に向けた生育環境の改善や樹勢回復の取り組みなどを一層、積極的に行う必要がある。						拡大		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		